

酢酸 含有製品

Version 003
改訂日 2013年03月08日

1. 化学物質等及び会社情報

製品情報

製品番号	製品名 (製品現物は英文表記)
50841	AccuGENE™ TAE Buffer 10x - 4L
50844	AccuGENE™ TAE Buffer 10x - 1L
51216	AccuGENE™ TAE Buffer 50x
LT07-701	MycoAlert™ PLUS Mycoplasma Detection Kit
LT07-703	MycoAlert™ PLUS Mycoplasma Detection Kit
LT07-705	MycoAlert™ PLUS Mycoplasma Detection Kit
LT07-710	MycoAlert™ PLUS Mycoplasma Detection Kit
LT07-117	ToxiLight™ - non destrutive cytotoxicity Bio assay kit
LT07-217	ToxiLight™ - non destrutive cytotoxicity Bio assay kitt
LT07-517	ToxiLight™ - 100% Lysis Control Set
LT07-600	PDELIGHT™ HTS cAMP Phosphodiesterase Assay Kit
LT07-610	PPiLight™ Inorganic Pyrophosphate Assay
LT17-217	ToxiLight™ - non destrutive cytotoxicity Bio assay kit
LT27-040	ExPro™ Luminometer Cleaning Solution
PA-1500	OsteoLyse™ Assay Kit (Human Collagen)

会社情報

会社名 : ロンザジャパン株式会社 バイオサイエンス事業部
住所 : 〒104-6591
東京都中央区明石町8-1 聖路加タワー
電話番号 : 03-6264-0660
FAX番号 : 03-6264-0601

酢酸 含有製品

Version
改訂日

003
2013年03月08日

2.危険有害性の要約

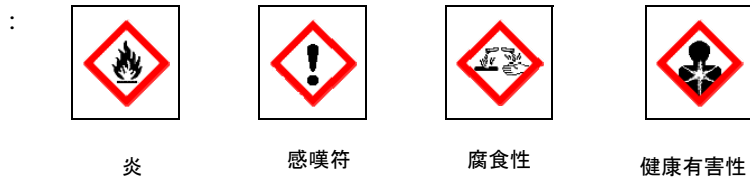
酢酸として (CAS番号 : 64-19-7)

GHS分類区分

物理化学的危険性	
引火性液体	: 区分3
健康に対する有害性	
急性毒性 (経皮)	: 区分4
皮膚腐食性及び皮膚刺激性	: 区分1
眼に対する重篤な損傷性又は眼刺激性	: 区分1
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	: 区分1 (血液、呼吸器系)
環境に対する有害性	
水生環境有害性 (急性)	: 区分3

GHSラベル要素

絵表示又はシンボル



注意喚起語 : 危険

危険有害性情報 : 引火性の液体及び蒸気
皮膚に接触すると有害
重篤な皮膚の薬傷・眼の損傷
重篤な眼の損傷
血液、呼吸器系の障害
水生生物に有害

注意書き 安全対策 : 熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。
容器を密閉しておくこと。
静電的に敏感な物質を積みなおす場合、容器を接地すること、アースをとること。
防爆型の電気機器、換気装置、照明機器等を使用すること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
取扱い後はよく手を洗うこと。
適切な保護手袋、保護衣、保護眼鏡、保護面を着用すること。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
環境への放出を避けること。

応急措置 : 皮膚又は髪に付着した場合、直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
火災の場合には適切な消火方法をとること。
皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。

酢酸 含有製品

Version 003
改訂日 2013年03月08日

皮膚に付着した場合、気分が悪い時は、医師に連絡すること。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
飲み込んだ場合、口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
吸入した場合、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
皮膚に付着した場合、眼に入った場合、飲み込んだ場合、吸入した場合は、直ちに医師に連絡すること。
眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
暴露した場合：医師に連絡すること。

- 保管** : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。
- 廃棄** : 内容物、容器は許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

3. 組成及び成分情報

【含有する化学物質の名称】 酢酸 (Acetic acid)
【含有率】 下表に示すとおり

含有率 [w/v%]	含有製品の製品コード	製品数
6	51216	1
1.2	50841、50844	2
0.5	LT07-217、LT07-117、LT07-517、LT17-217	4
0.2	LT27-040	1
0.00002	PA-1500	1
<0.1	LT07-701、LT07-703、LT07-705、LT07-710、LT07-600、LT07-610	6

単一の化学物質 / 混合物 : 混合物 (表中15製品すべて)

危険有害成分

成分	化学式	官報公示整理番号	CAS番号	EINECS No.
酢酸	CH ₃ COOH	(2) - 688	64-19-7	200-580-7

酢酸 含有製品

Version
改訂日003
2013年03月08日

4. 応急措置

- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
直ちに医師に連絡すること。
- 皮膚に付着した場合 : 直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。皮膚
を流水、シャワーで洗うこと。多量の水と石鹸で洗うこと。
汚染された衣類を再使用する場合には洗濯すること。
直ちに医師に連絡すること。
- 眼に入った場合 : 直ちに医師に連絡すること。
水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用し
ていて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
- 飲み込んだ場合 : 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
直ちに医師に連絡すること。
- 予想される急性症状及び遅発性
症状 : 吸入：咽頭痛、咳、灼熱感、頭痛、めまい、息切れ、息苦しさ
皮膚：痛み、発赤、水疱、皮膚熱傷
眼：発赤、痛み、重度の熱傷、視力喪失
経口摂取：腹痛、灼熱感、下痢、ショック/虚脱、咽頭痛、嘔吐
- 最も重要な徴候及び症状 : 蒸気を吸入すると、肺水腫を引き起こすことがある。胃腸管に影
響を与え、胸焼け、便秘を含む消化障害を生じることがある。
- 医師に対する特別な注意事項 : 肺水腫の症状は2～3時間経過するまで現われない場合が多く、安
静を保たないと悪化する。したがって、安静と経過観察が不可欠
である。医師又は医師が認定した者による適切な吸入療法の迅速
な施行を検討する。

5. 火災時の措置

- 消火剤 : 泡消火剤、粉末消火剤、炭酸ガス、乾燥砂類
- 使ってはならない消火剤 : 棒状放水、水噴霧
- 特有の危険有害性 : 極めて燃え易く、熱、火花、火炎で容易に発火する。
消火後再び発火するおそれがある。
火災時に刺激性、腐食性及び有毒ガスを発生するおそれがある。
- 特有の消火方法 : 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
容器が熱に晒されているときは、移動させない。
安全に対処できるならば着火源を除去すること。
- 消火を行う者の保護 : 適切な空気呼吸器、防護服（耐熱性）を着用する。

酢酸 含有製品

Version
改訂日

003
2013年03月08日

6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置 : 全ての着火源を取り除く。
直ちに、全ての方向に適切な距離を漏洩区域として隔離する。
関係者以外の立入りを禁止する。
密閉された場所に立入る前に換気する。
- 環境に対する注意事項 : 環境中に放出してはならない。
- 回収・中和 : 不活性材料（例えば、乾燥砂又は土等）で流出物を吸収して、化学品廃棄容器に入れる。
- 封じ込め及び浄化の方法・機材 : 危険でなければ漏れを止める。
- 二次災害の防止策 : すべての発火源を速やかに取除く（近傍での喫煙、火花や火炎の禁止）。
排水溝、下水溝、地下室あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 適切な保護具を着用する。
- 局所排気・全体換気 : 局所排気、全体換気を行う。
- 安全取扱い注意事項 : 取扱い後はよく手を洗うこと。
この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。
ミスト、蒸気、スプレーを吸入しないこと。
皮膚と接触しないこと。眼に入れないこと。
- 接触回避 : 情報なし

保管

- 技術的対策 : 消防法の規制に従う。
- 混触禁止物質 : 情報なし
- 保管条件 : 容器を密閉して冷乾所にて保存すること。
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から離して保管すること。
換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。
施錠して保管すること。
- 容器包装材料 : 情報なし

8. 暴露防止及び保護措置

許容濃度

日本産衛学会	: 10ppm 25mg/m ³ (2009年版)
ACGIH	: TWA 10ppm、STEL、15ppm (2009年版)
設備対策	: この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。 作業場には防爆型の全体換気装置、局所排気装置を設置すること。

保護具

呼吸器の保護具	: 適切な呼吸用保護具を着用すること。
手の保護具	: 適切な手の保護具を着用すること。
眼の保護具	: 適切な眼の保護具を着用すること。
皮膚及び身体の保護具	: 適切な保護衣を着用すること。
衛生対策	: 取り扱い後は、よく手をあらうこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状态

形状	: 液体
色	: 無色
臭い	: 刺激臭

安全性データ

pH	: 情報なし
沸点	: 情報なし
融点	: 情報なし
引火点	: 情報なし
発火点	: 情報なし
爆発性	: 情報なし
蒸気圧	: 情報なし
比重 (密度)	: 情報なし
溶解度 (水、溶剤など)	: 情報なし
オクタノール・水分配係数	: 情報なし
分子量	: 60.05

10. 安定性及び反応性

安定性	: 通常の取扱においては安定と考えられる
反応性	: 情報なし
危険有害反応可能性	: 情報なし
避けるべき条件	: 情報なし
混触危険物質	: 情報なし
危険有害な分解生成物	: 情報なし

11. 有害性情報

製剤としての情報はない。酢酸として (CAS番号: 64-19-7) の情報に基づき分類した。

急性毒性 (経口)	: ラットのLD ₅₀ 値=3310、3530 mg/kg (PATY (5th, 2001)) に基づき、JIS分類基準の区分外(国連分類基準の区分5) とした。
急性毒性 (経皮)	: ウサギのLD ₅₀ 値=1060 mg/kg (PATY (5th, 2001)) から区分4とした。
急性毒性 (吸入)	: ラットのLCL ₀ =16000 ppm (PATY (5th, 2001)) は区分4あるいは区分外に相当することから分類できないとした。

12. 環境影響情報

製剤としての情報はない。酢酸として (CAS番号: 64-19-7) の情報に基づき分類した。

生態毒性

水生環境急性有害性	: 甲殻類 (オオミジンコ) での48時間EC ₅₀ = 65000µg/L (AQUIRE, 2010) であることから、区分3とした。
水生環境慢性有害性	: 急速分解性があり (BODによる分解度: 74% (既存化学物質安全性点検データ))、かつ生物蓄積性が低いと推定される(log Kow=-0.17 (PHYSROP Database, 2005)) ことから、区分外とした。

残留性・分解性 : 情報なし

生体蓄積性 : 情報なし

土壌中の移動性 : 情報なし

オゾン層への有害性 : 情報なし

酢酸 含有製品

Version

003

改訂日

2013年03月08日

13. 廃棄上の注意

- 残余廃棄物 : 除去及び処分のために適切な容器に集めて廃棄する。自治体の規定に従うこと。
- 汚染容器及び包装 : 許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に処理を委託する。

14. 輸送上の注意**国際規格**

- 海上規制情報 : 該当しない
- 航空規制情報 : 該当しない
- 国連番号 : 該当しない

特別安全対策

- : 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実にを行う。
重量物を上積みしない。

15. 適用法令

酢酸として (CAS番号 : 64-19-7)

- 毒物及び劇物取締法 : 該当しない
- 労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物 (法第57条の2、施行令第18条の2別表第9、政令番号:9-176)
腐食性液体 (労働安全衛生規則第326条)
危険物・引火性の物 (施行令別表第1第4号)
- 化学物質管理促進法 : 該当しない
- 海洋汚染防止法 : 有害液体物質 (Z類物質、施行令別表第1)
- 消防法 : 第4類引火性液体第二石油類、水溶性液体 (法第2条第7項危険物別表第1・第4類)
- 船舶安全法 : 腐食性物質 (危規則第3条危険物告示別表第1)
- 航空法 : 腐食性物質 (施行規則第194条危険物告示別表第1)

16. その他の情報

【作成年月日、改訂情報】

作成年月日 : 2011年02月28日
改訂日 : 2013年03月08日

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関しては、いかなる保証をなすものではありません。
また、注意事項は通常の手扱いを対象としたものなので、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。